

平成28年度

全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会

# 法人管理事務運営部会

理事・事務局長・事務長・管理事務職員 ならびに  
校長・副校長・教頭・教務部長等管理教職員対象

## 実施案内

主催 一般財団法人私学研修福祉会 協力 一般財団法人日本私学教育研究所  
後援 日本私立中学高等学校連合会

◆ 研究のねらい ◆

時代を見据えた理想の学校づくりをめざして  
－施設設備の充実と労働契約を巡るリスクマネジメント－

当研修会では、管理事務職員の専門性の向上と学校経営の活性化を図るための学校教職員の協働協調による組織作りをめざし、様々な視点からアプローチしてまいりました。今年度は建学の精神を活かしつつ時代のニーズに応える学校づくりを体現された横浜市の聖光学院中学高等学校の新校舎を会場とし、その建設計画の立案から平成26年の竣工までの経緯と完成した施設設備の活用等についてのご報告をいただくとともに、実際にその施設をご披露いただきます。

また、労使が同じ理想に向かって学校を活性化するためにも、新しい労働契約法に則った就業規則等の規程整備が求められています。今回は、教職員の雇用に関わる裁判例を踏まえて、学校の信用を損なう訴訟問題へのリスク管理としての規程整備のあり方を考えます。

学校をとりまくめまぐるしい時代の変化に動じない確かな学校組織づくりをめざして、参加者同士で意見を交わしながら研鑽を深められるよう、奮ってご参加ください。

◆ 会 期 ◆ 平成28年8月4日（木）

◆ 会 場 ◆ 聖光学院中学高等学校  
所在地 神奈川県横浜市中区滝之上100 電話 045-621-2051  
(最寄り駅) JR京浜東北線・根岸線「山手」駅より徒歩8分

◆ 募集人員 ◆ 60名（先着順）

◆ 参加対象 ◆ 理事・事務局長・事務長等の事務管理職 ならびに  
校長・副校長・教頭・教務部長等の教育管理職

◆ 日 程 ◆

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
8/4 (木)	9:30	受付	開会式	事例報告	見学	昼食・ 情報交換会	講義	研究討議 グループ別	閉会式

## ◆ 事例報告 ◆

テーマ 「聖光学院中学高等学校の校舎建て替えのプロセスについて」

報告者 聖光学院中学高等学校 理事長・校長 工藤 誠 一

## ◆ 見学 ◆

聖光学院中学高等学校（平成26年10月新校舎竣工）

完全中高一貫教育の男子校。1958年中学校創立（高等学校は1961年創立）。キリスト教教育修士会（同会は1817年にジャン・マリー・ロベール・ド・ラ・ムネ神父によってフランスに創設された）によって設立された。建学の精神は「カトリック的世界観にのっとり、人類普遍の価値を尊重する人格の形成、あわせて、高尚、かつ、有能なる社会の成員を育成する」。キャッチフレーズは「Be Gentlemen!」。難関大学（旧帝大、早慶など）現役合格率全国No.1を誇る進学校。姉妹校に「さゆり幼稚園」、「静岡聖光学院中学高等学校」、「セント・メリーズ・インターナショナル・スクール」。「文化を創る100年建築」のコンセプトで竣工された新校舎並びに地下一階地上三階の1,500名収容のホールなどを視察する。

### ※視察校での写真撮影について

生徒の顔が特定できる写真撮影は禁止とします。撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、参加者個人のSNSやインターネットのサイトへのアップロードは禁止とします。また撮影写真の使用後は速やかに破棄いただきますようお願いいたします。また、動画（ビデオ撮影等）についてはすべて禁止とします。

## ◆ 講義 ◆

テーマ 「労働契約と懲戒処分～教職員に関する裁判例を踏まえ～」

教職員の懲戒処分が争われた裁判例を踏まえて、懲戒処分の手続きに関する規程の必要性や注意点についてお話しいたします。

※特にお聞きになりたい具体的な問題点、質問等がありましたら、参加申込書にご記入ください。

講師 横浜第一社会保険労務士事務所 代表  
社会保険労務士 田中 崇 司

- ◆ 横浜第一社会保険労務士事務所代表
- ◆ 神奈川県社会保険労務士会・集団労使紛争対策部会に所属
- ◆ 昭和47年生まれ。東京大学文学部卒業（労働社会学ゼミに所属）。TBSテレビ報道局記者（旧文部省や旧労働省を専門に担当）、朝日新聞記者などを経て、社会保険労務士を開業。
- ◆ 教育と労働の関係法令、両方に詳しい社労士として、幼稚園から大学まで多くの私立学校に関する、就業規則の改定、労務問題の相談、労働基準監督署の臨検対応に携わっている。
- ◆ 社労士業の傍ら、平成25年度から2年間、神奈川労働局の非常勤職員として労基署の窓口業務にも従事。行政官の経験から得た知識も踏まえ、全国で私立学校の理事長・校長・事務長・事務担当者に向けた講演を多数行っている。

## ◆ 研究討議 ◆

「各参加校における施設設備の充実と諸規程整備についての諸問題」

①グループ別討議（15～20名程度のグループ）による討議（90分）  
※グループ分けの参考とするため参加申込書⑥の記入欄にご記入ください。

②参加者全体による討議と情報交換（50分）  
\*各グループからの報告 \*情報交換（交流会） \*総括

一日の研修を総括し、併せて参加者相互の交流を深め、今後のネットワークづくりに供したいと思っております。多くの方と名刺交換ができるようご準備ください。

◆ 講師・指導講師（順不同）◆

田 中 崇 司（横浜第一社会保険労務士事務所 代表）  
工 藤 誠 一（聖光学院中学高等学校 理事長・校長）

◆ 専門委員・客員研究員・指導員（順不同）◆

工 藤 誠 一（聖光学院中学高等学校 理事長・校長）  
森 本 純 生（高崎商科大学附属高等学校 理事長・校長）  
正 村 幸 雄（学校法人鹿児島学園 理事長）  
野 尻 富太郎（芝中学高等学校 常務理事・事務局長）  
富 本 道 宣（富本教育研究所 所長）  
川 本 芳 久（一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長代行）

◆ 参加費 ◆ 19,000円

◆ 参加申込方法 ◆

1. 別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、下記「申込先」に郵送またはFAXにてお送りください。お電話での申込は受け付けません。

◆ 申込締切日 ◆ 平成28年7月15日（金）必着

※申し込みは先着順に受け付けますので募集人員をこえた場合は、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

◆ 申 込 先 ◆ 〒102-0073

東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階  
「一般財団法人日本私学教育研究所 私立学校専門研修会係」宛  
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683

2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りしますので、最寄りのコンビニエンスストアで参加費（19,000円）をお支払いください。

※参加費等の領収書は「払込受領証」を以て代えさせていただきます。

※申し込み後、2週間以内に上記の書類が届かない場合はお電話にてご確認ください。

◆ 参加申し込み後の注意 ◆

1. 「参加確認証」は当日受付にご提示ください。

2. 参加申込後のキャンセル・ご欠席については、FAXにて下記にご連絡ください。

（FAX送信後、こちらから確認の連絡がない場合は、必ずお電話にてご確認ください。）

参加費のご返金・キャンセル料等は下記にて取扱いますのでご了承ください。

7/28（木）午後3時までのご連絡	事務手数料1,000円を差し引いた参加費を返金
7/28（木）午後3時以降のご連絡 及び 無断欠席	参加費の返金はできません。研修会資料等の発送を以て代えさせていただきます。 ※参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額（¥19,000）を申し受けますのでご注意ください。 ※天変地異や自然災害によるキャンセルの場合は、状況により対応いたしますので、ご相談ください。

## ◆ 個人情報の取り扱いについて ◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合のみに利用いたします。

## ◆ 傷害保険について ◆

本研修会の研修期間中の参加者等の傷害保険には加入しておりませんのでご了承ください。

## ◆ 会場案内 ◆

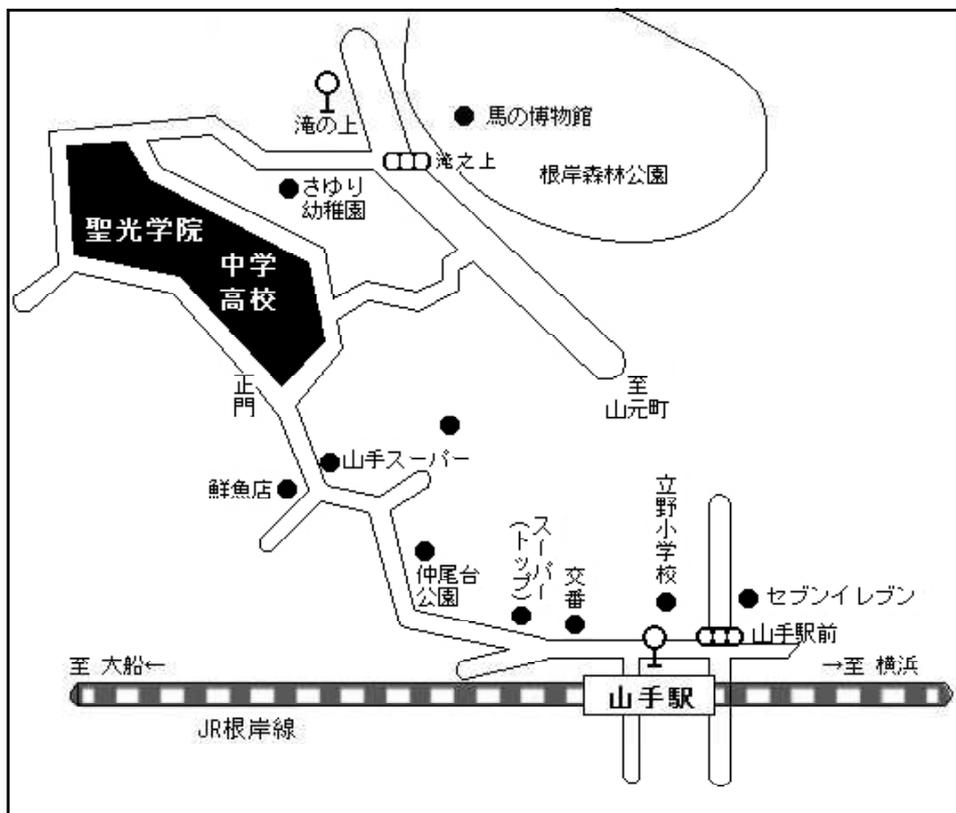
### 聖光学院中学高等学校

所在地 神奈川県横浜市中区滝之上100 電話 045-621-2051

最寄り駅 JR京浜東北線・根岸線「山手」駅より徒歩約8分  
※お車でのご来場はご遠慮ください。

主要駅から「山手駅」までの所要時間の目安

- 「羽田」空港から  
京急空港線「横浜」駅にてJR京浜東北線・根岸線乗り換え 約50分
- 「東京」駅から  
JR京浜東北線・根岸線にて約50分
- 「新横浜」駅から  
JR横浜線「東神奈川」駅にてJR京浜東北線・根岸線乗り換え 約30分



FAX番号 03-3222-1683

平成28年度 全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会  
**法人管理事務運営部会 参加申込書**

平成28年\_\_月\_\_日

「\*」の太字の項目は、必ずご記入ください。

*① 参加者氏名	(ふりがな) _____		( 男 ) ( 女 )
*② 学校名		*③ 職名	
*④ 学校所在地	〒 _____ (必ずご記入ください。) TEL ( ) FAX ( )		
⑤ 参加確認証送付先 ※①～④にご記入の内容と同一の場合は記入不要です。	〒 _____ (必ずご記入ください。) (ふりがな) (受取人様ご氏名 _____)		
*⑥ 緊急連絡先 ※緊急の場合、確実に連絡がとれる電話番号をご記入ください。	<input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> その他 ( ) TEL ( ) _____		
⑦今後、当研究所の研修会等の案内のメール配信を希望する方は、右欄にメールアドレスをご記入下さい。			
⑧ 講義「労働契約と懲戒処分～教職員に関する裁判例を踏まえ～」に関する具体的なご質問がありましたらご記入ください。			
⑨ 「研究討議」のグループ別討議のグループ分けのため、下記にご記入ください。			
* (1) 貴校の法人種 該当の番号に○を付けてください。	* (2) 貴職の職域 該当の英字に○を付けてください。「e」の場合は ( ) にご記入ください。		
1. 文部科学大臣所轄法人 2. 都道府県知事所轄法人	a. 法人事務   b. 中高事務   c. 法人事務・中高事務兼務 d. 教育管理職   e. その他 ( )		
(3) 討議テーマ「各参加校における施設設備の充実と諸規程整備についての諸問題」に関して、特に話し合いたい具体的なテーマがありましたらご記入ください。			
⑩ 通信欄			

※ 郵送、FAXでお申し込みください。  
 ※ 複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてご記入ください。

受付番号  
(研究所記入欄)